

RAID TOWER5

SATA3.5&SATA2.5インチ両対応HDD5台ケース



取扱説明書

目次

●はじめに / 安全上のご注意	3
●付属品の一覧/ 各部の名称と機能	5
●ハードディスクの組み込み方法	6
●トレイの差込み方法 / トレーの引き抜き方法	8
●HDD 個別電源スイッチ	9
●RAIDスイッチ	10
●RAIDモードの説明	11
●RAIDモード以外の説明	20
●HDD エラー表示とリビルドについて	25
●パソコンと本製品を接続する	26
●接続確認 / パソコンからの取り外し / パソコン上での操作	27
●よくあるお問い合わせ Q&A	32
●サポート先へのお問い合わせ	34
●本製品の仕様	35
●広告	36
●製品保証書・無償修理規定	38

はじめに

このたびは「MAL355EU3R」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあと
も大切に保管してください。

安全上のご注意

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使
いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますよう
お願い致します。

⚠警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注
意表示を厳守してください。
- ◆機器の分解や改良をしないでください。火災や感電の原因となります。
- ◆煙が出たり、異臭や異音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。
また、その他製品の異常がありましたらご使用をやめ、速やかに弊社サポート
までご連絡ください。
- ◆本製品を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。
感電や火災、本製品の故障の原因となります。
- ◆電源コード、接続コードの上に物をのせたり・キズつけたり・折り曲げたり・押
し付け・加工など火災や感電の原因となりますので行わないでください。
- ◆分解 / 組み立て時はご注意ください。内部に不用意に触れると、ケガ・感電な
どの恐れがあります。

⚠注意

- ◆本製品を暖房器具など熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱によ
る火災・感電の原因となります。
- ◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管して
ください。
- ◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用くださ
い。静電気を与えると誤作動や故障の原因となります。
- ◆アクセスランプが点滅している間は、電源を OFF にしたり、パソコンをリセット
しないでください。故障の原因になったり、データが消去される恐れがあります。
- ◆動作中にケーブルを抜かないでください。
- ◆コネクタなどの接続には十分ご注意ください。

- ◆足など身体の部分の上に落下、あるいは不用意にぶつけるなどすると、ケガの原因になります。不安定な場所に置かないようご注意ください。
- ◆電源コンセントは、なるべく電源コンセントへ直接接続してください。また、長時間使用しない場合は、コンセントを外してください。
- ◆本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。不要になった製品の廃棄については、お住まいの各地域の廃棄方法に準じて、処分をお願い致します。

【注意事項】

- ◆本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- ◆社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- ◆本製品に保存したデータが、ハードディスクの故障、誤作動、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしかねます。
- ◆サポートについて、下記のお問い合わせフォームからお願いいたします。
[URL]<https://www.marshal-no1.jp/support/form.html>
- ◆営業 / サポートの受付は平日のみとなります。

付属品の一覧

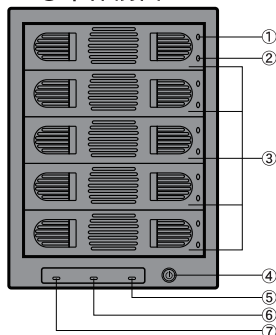
本製品をご使用になる前に、次のものが付属されていることをご確認ください。方が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

●MAL355EU3R

- | | |
|---|---|
| ☐ MAL355EU3R 本体 × 1台 | ☐ 専用電源ケーブル × 1本 |
| ☐ USB3.2 Gen1 ケーブル × 1本 | ☐ eSATA ケーブル × 1本 |
| ☐ ネジ一式 (2.5 インチ HDD 取付用) | ☐ 取扱説明書・製品保証書 (本書) |

各部の名称と機能

●本体前面



①パワーLED

: 電源を入れている間はLED (ブルー) が点灯します。HDD に異常がある場合は、LED (レッド) が点灯。リビルド時は、LEDの(ブルー)と(レッド)が点滅します。

②アクセス LED

: アクセス時には、LED (レッド) が点滅します。

※HDDやSSDの仕様によっては常に赤ランプが点灯する場合があります。

③トレイ

: HDDを収納する部分です。

④パワー ボタン

: 本体の電源の ON/OFF の切り替えをします。

⑤リビルド LED

: リビルド中に、LED (オレンジ) で点滅します。

⑥eSATA LED

: 本体とパソコンをeSATAで接続した時に、LED (ブルー) が点灯します。

⑦USB LED

: 本体とパソコンをUSBで接続した時に、LED (ブルー) が点灯します。

⑧FAN(80mm)

: PCの電源を入れるとFANが回転しPCの電源を消すとFANが停止します。

⑨電源コネクタ

: 付属の専用電源ケーブルで接続します。

⑩USB3.2 Gen1 コネクタ

: 付属の USB ケーブルを使用し、パソコンに接続します。

⑪eSATA コネクタ

: 付属の eSATA ケーブルを使用し、パソコンに接続します。

⑫HDD 個別電源スイッチ

: トレー毎に、ハードディスクの電源の ON/OFF の切り替えをします。

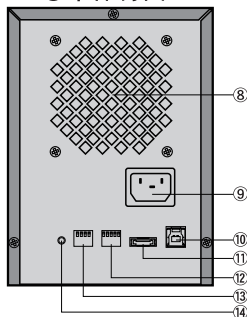
⑬RAID スイッチ

: RAID モードを設定します。

⑭リセットスイッチ

: 使用しているRAIDモードの設定をリセットします。

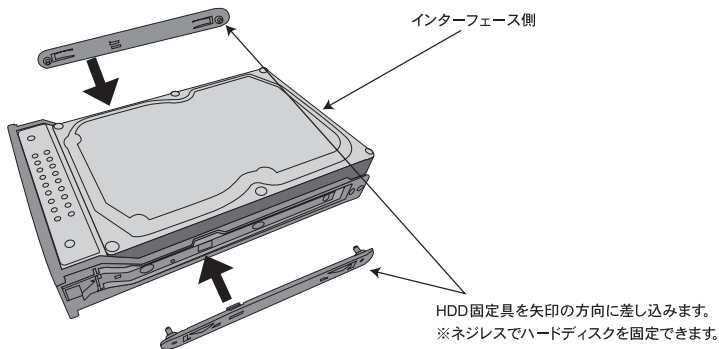
●本体背面



ハードディスクの組み込み方法

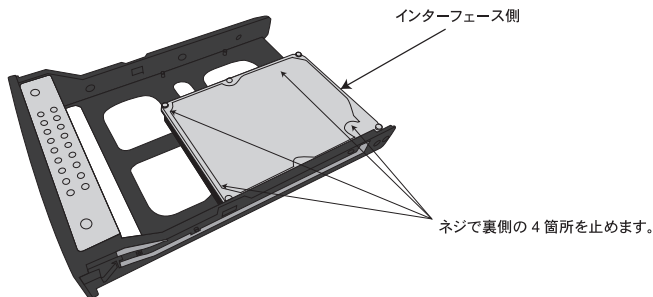
【3.5 インチハードディスクの取り付け方法】

図のようにハードディスクをトレイに乗せてハードディスク固定具を使用して固定させます。ネジで固定させることも可能です。

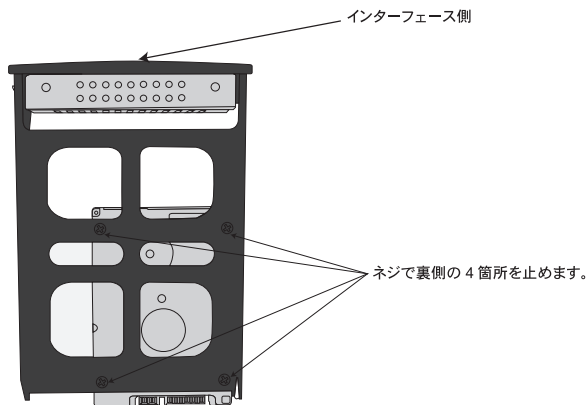


【2.5 インチハードディスクと SSD の取り付け方法】

図のようにハードディスク or SSD をトレイに乗せてネジで裏側から固定させます。



裏面図



※トレイに付属している透明の LED レーンが外れやすいのでゆっくりと取り外しをおこなってください。

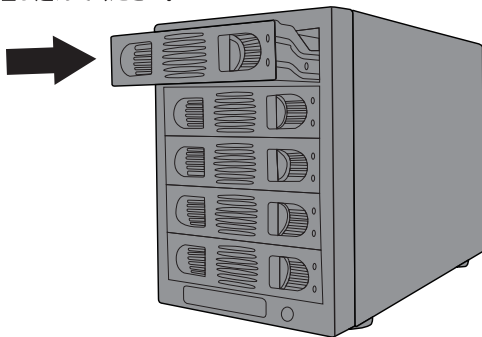
※2.5 インチの HDD・SSD を取り付ける場合は、付属の HDD 固定具は取り外してください。

※ドライバーはお客様自身でご用意ください。本製品にはドライバーは付属しておりません。

トレーの差し込み方法

【トレーの装着方法】

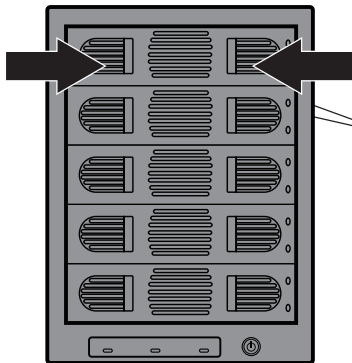
本体のレールに沿ってトレーを矢印の方向へ装着します。『カチャ』と音が鳴るまでしっかりと差し込んでください。



トレーの引き抜き方法

【トレーの引く抜き方法】

図の丸印のつまみ部分を押しながら引き抜いてください。



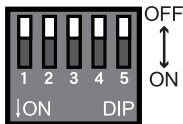
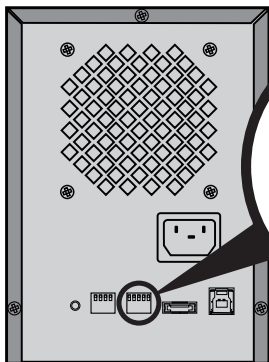
両側のつまみ部分を矢印の方向へ押して
ゆっくりと引き抜いてください。

HDD 個別電源スイッチ

【HDD 個別電源スイッチの切り替え方法】

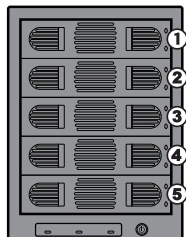
本体の背面にあるHDD個別スイッチで1台ずつHDDの電源を切り替えられます。

※個別HDDスイッチで電源を切り替える場合は、必ず本体前面の POWER ボタンで電源を一度切ってから個別HDDスイッチの切り替えを行ってください。HDDの故障の原因になります。



HDD 個別電源スイッチ

※図の白い部分がスイッチの突起部分です。



HDD 個別電源スイッチの番号の連動場所は、図のようになっています。

RAID スイッチ

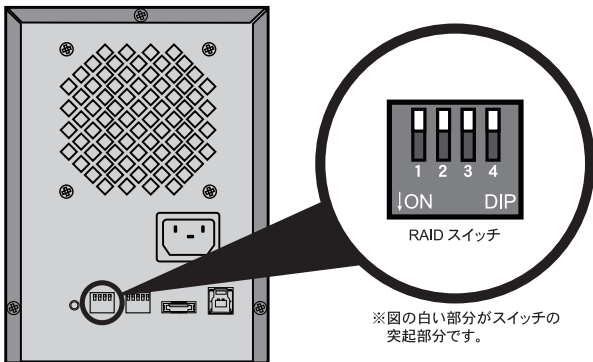
【操作方法】

本体の電源をOFFにしてからRAIDスイッチでモードを選択します。RAID モードを設定したら、本体の背面にあるリセットスイッチを押しながら電源を入れます。先に電源ボタンを離すと RAID モードが設定されます。

※設定中の RAID モードを切り替えたい場合は、必ず本体の電源を切ってから操作をおこなってください。

【お客様へ大事なお知らせ】

RAID モードの設定を行う際は、リセットスイッチを押しながら必ず電源を入れてください。RAID モードが正しく設定されません。



【RAID1 と RAID10 のスイッチ設定に関して】

HDD を2台接続した場合は RAID1、HDD を4台接続した場合は RAID10 が設定されます。HDD を5台接続した場合は5台目のHDDは認識されません。

以上の設定が完了したらパソコンと本製品を接続します。コンピューターの管理画面 (Windows の場合、スタート⇒コンピューター (マウスの右クリック)⇒管理) を開いて設定された通りの容量になっているか確認をしてください。

RAID モードの説明

【RAID0 (ストライピング)】

複数のHDDに分散して読み込み / 書き込みをおこなうモードです。複数のHDDに対して同時並行的に実行をおこなうことでアクセス速度を高速化します。ただし、どれか1つのHDDが故障するとすべてのデータが失われてしまいます。パリティという誤り検出領域を確保しない為、全てのHDD容量を使用することが可能です。

※このモードでは、HDDが2台以上必要です。

安全性	低	中	高
-----	---	---	---

高速性	低	中	高
-----	---	---	---

効率性	低	中	高
-----	---	---	---



+



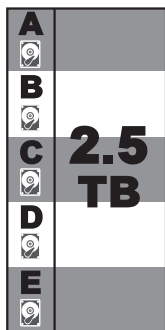
+



+



+



※安全性 : 1 データあたりの損失の安全性
※高速性 : 1 データあたりの転送速度(実測)
※効率性 : 1 バイトあたりのコスト

ABCDE

という
データが作成
されます

スイッチ設定

RAID0



【RAID0 使用時の注意】

データの読み書き中にケースの電源を OFF にしたり、USB・eSATAケーブルを抜かないでください。データが消えてしまう可能性があります。HDDを1つでも別の HDD に交換しますと全てのデータが消えてしまいます。HDDを交換する際は、交換する前にデータをすべて別の HDD に保存し、本製品の電源を切ってから HDD を交換して再度 RAID 設定を行います。別のモードに変更する場合は、モード変更前にデータを別の HDD に移動してからモードを変更します。データが入ったままモード変更するとデータがすべて消えてしまいます。

【RAID1 (ミラーリング)】

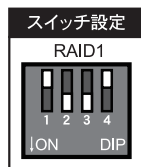
同じデータを2台のハードディスクに同時に書込んで安全性を高めるモードです。同じデータを記録しているので、1台のHDDが故障してもデータが失われません。※このモードでは、HDDが2台必要です。

安全性	低	中	高
高速性	低	中	高
効率性	低	中	高

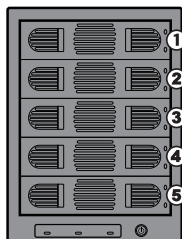
※安全性:1 データあたりの損失の安全性
※高速性:1 データあたりの転送速度(実測)
※効率性:1 バイトあたりのコスト



Aという同じデータを
2台のHDDに同時に
記録します



※HDDを2台接続してモードを選択すると RAID1 になります。



【RAID1 使用時の注意】

データの読み書き中にケースの電源をOFFにしたり、USB・eSATA ケーブルを抜かないでください。データが消えてしまう可能性があります。HDDを交換する場合には、交換する前にケースの電源をOFFにし、対象のHDDを交換してケースの電源をONにします。リビルド作業が開始されますので、リビルド作業が終わるまではデータの読み書きをしないでください。また、リビルド中はケースの電源をOFFにしないでください。別のモードに変更する場合は、モード変更前にデータを別のHDDに移動してからモードを変更します。データが入ったままモード変更するとデータがすべて消えてしまいます。

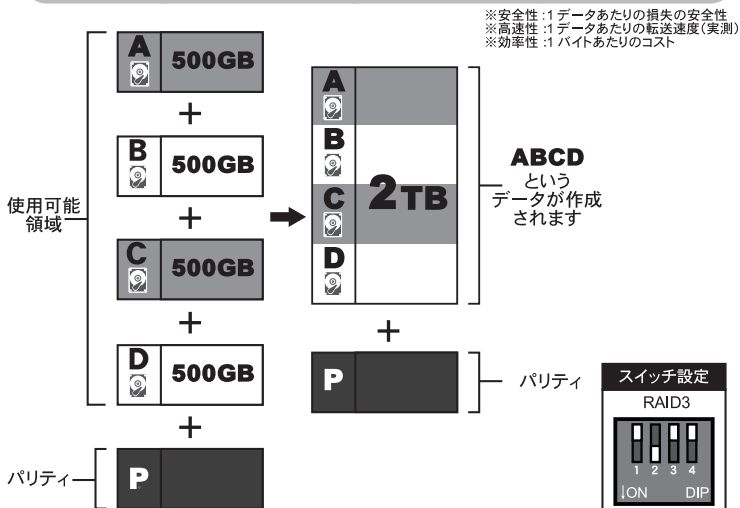
※HDDを接続する場合は、必ず①番と②番をご使用ください。それ以外の組み合わせはサポートしていません。①番と②番と③番にHDDを接続した場合は、③番目のHDDはパワーLEDが点灯するだけで認識しません。RAID1使用時にHDDを追加した場合、HDDは認識されません。電源を切ってRAID1のHDD2台のトレイの順番を入れ替えても認識されます。また、順番を入れ替えた後に、空きトレイにHDDを接続しても元のRAID1で認識します。

【RAID3】

複数のHDDに分散して読み込み/書き込み+パリティを確保してデータを保護します。1台のHDDにパリティを確保する為、アクセス速度のボトルネックになる可能性があります。(この問題を回避できるRAID5モードの使用を推奨します。) RAIDを組んだHDDのどれか1台が故障してもデータが読み込めるようになります。2台のHDDが故障した場合は、データが読み込めなくなります。

※このモードでは、HDDが3台以上必要です。

安全性	低	中	高
高速性	低	中	高
効率性	低	中	高



※パリティドライブが故障しても他のドライブが無事ならパリティドライブを復旧することが可能です。

※パリティドライブを取っても認識するが、安全性が低下する為お奨めできません。
 また、パリティドライブを特定することはできません。

※HDDを接続する場合は、必ず上のトレイから順番にご使用ください。それ以外の組み合わせはサポートしていません。

【RAID3 使用時の注意】

データの読み書き中にケースの電源をOFFにしたり、USB・eSATAケーブルを抜かないでください。データが消えてしまう可能性があります。HDDを交換する場合には、交換する前にケースの電源をOFFにし、対象のHDDを交換してケースの電源をONにします。リビルド作業が開始されますので、リビルド作業が終わるまではデータの読み書きをしないでください。また、リビルド中はケースの電源をOFFにしないでください。別のモードに変更する場合は、モード変更前にデータを別のHDDに移動してからモードを変更します。データが入ったままモード変更をするとデータがすべて消えてしまいます。パリティドライブを特定することはできません。パソコンでの仕様は、RAID3よりRAID5の方が効率が良くなっています。

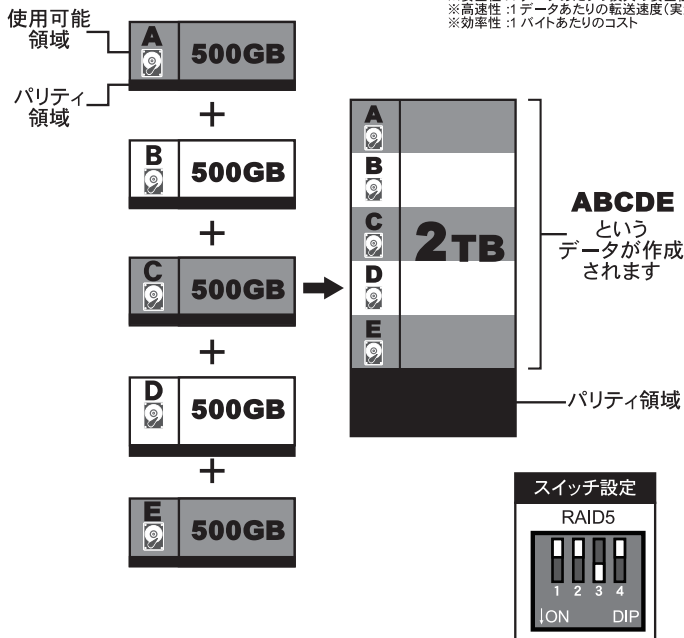
【RAID5】

RAID3と違いそれぞれの HDD にパリティを分散する為、アクセス速度のボトルネックが改善されています。RAID を組んだ HDD のどれか 1 台が故障してもデータが読み込めるようになります。2 台の HDD が故障した場合は、データが読み込めなくなります。

※このモードでは、HDDが3台以上必要です。

安全性	低	中	高
高速性	低	中	高
効率性	低	中	高

※安全性 : 1 データあたりの損失の安全性
 ※高速性 : 1 データあたりの転送速度(実測)
 ※効率性 : 1 バイトあたりのコスト



※HDD を接続する場合は、必ず上のトレイから順番にご使用ください。それ以外の組み合わせはサポートしていません。

【RAID5 使用時の注意】

データの読み書き中にケースの電源をOFFにしたり、USB・eSATAケーブルを抜かないでください。データが消えてしまう可能性があります。HDDを交換する場合には、交換する前にケースの電源をOFFにし、対象のHDDを交換してケースの電源をONにします。リビルド作業が開始されますので、リビルド作業が終わるまではデータの読み書きをしないでください。また、リビルド中はケースの電源をOFFにしないでください。別のモードに変更します際には、モード変更前にデータを別のHDDに移動してからモードを変更します。データが入ったままモード変更をしますとデータがすべて消えてしまいます。

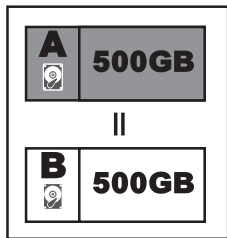
[RAID10]

ミラーリング (RAID1) した HDD を 2 組作成し、さらにストライピング (RAID0) をおこないアクセス速度を高速化させ安全性を高めます。最大 2 台までの HDD の故障に対応できます。

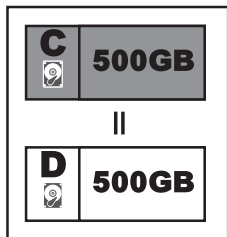
※このモードでは、HDD が 4 台必要です。

安全性	低	中	高
高速性	低	中	高
効率性	低	中	高

※安全性 : 1 データあたりの損失の安全性
 ※高速性 : 1 データあたりの転送速度 (実測)
 ※効率性 : 1 バイトあたりのコスト

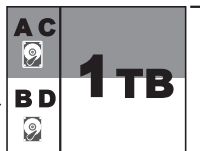


ミラーリング
+

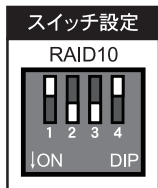


ミラーリング

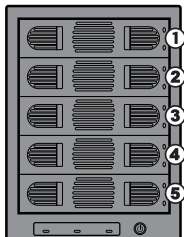
→
ストライピング



ABCD
という1つの
データに
なります



※HDD を 4 台接続してモードを選択すると RAID10 になります。



【RAID10 使用時の注意】

データの読み書き中にケースの電源をOFFにしたり、USB・eSATA ケーブルを抜かないでください。データが消えてしまう可能性があります。HDDを交換する場合には、交換する前にケースの電源をOFFにし、対象のHDDを交換してケースの電源をONにします。リビルド作業が開始されますので、リビルド作業が終わるまではデータの読み書きをしないでください。また、リビルド中はケースの電源をOFFにしないでください。別のモードに変更します際には、モード変更前にデータを別のHDDに移動してからモードを変更します。データが入ったままモード変更をしますとデータがすべて消えてしまいます。

※HDDを接続する場合は、必ず①番から順にご利用ください。それ以外のサポートはしておりません。

※①,②,③番の3トレイでHDDを組んだ場合、③番目のトレイは認識しません。

※5台のHDDを接続した場合は、⑤番のHDDが認識されません。

※①,②,③,⑤番の4トレイでRAID10を組んで接続した場合は認識しません。

※①,②,③,④番の4トレイでRAID10を組んだ場合は、①,②番の組み合わせでRAID1。③,④番の組み合わせでRAID1で認識されます。

※RAID10で組んだ後にケースの電源を消したり、HDDのスロットを入れ替えてもRAID10の状態を保つことが可能です。

※HDDを接続する場合は、必ず上のトレイから順番にご使用ください。それ以外の組み合わせはサポートしておりません。

RAID モード以外の説明

【コンバインモード】

複数のHDDを1台のHDDとして認識させます。パリティやミラーリングなどのデータ保護処理はおこなわれないので、どれか1台でも故障してしまうと全てのデータが失われてしまいます。

※このモードでは、HDDが2台以上必要です。

安全性	低	中	高
高速性	低	中	高
効率性	低	中	高

※安全性:1データあたりの損失の安全性
※高速性:1データあたりの転送速度(実測)
※効率性:1バイトあたりのコスト



+



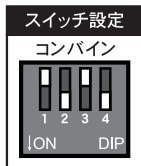
+



+



+



※HDD を接続する場合は、必ず上のトレイから順番にご使用ください。それ以外の組み合わせはサポートしておりません。

【コンバインモード使用時の注意】

データの読み書き中にケースの電源を OFF にしたり、USB・eSATAケーブルを抜かないでください。データが消えてしまう可能性があります。HDDを1つでも別の HDD に交換しますと全てのデータが消えてしまいます。HDDを交換する際は、交換する前にデータをすべて別の HDD に保存し、本製品の電源を切ってから HDD を交換して再度 RAID 設定を行います。別のモードに変更する場合には、モード変更前にデータを別の HDD に移動してからモードを変更します。データが入ったままモード変更をしますとデータがすべて消えてしまいます。

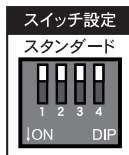
【スタンダードモード】

HDDを個別認識させます。

※eSATA接続で複数のHDDを使用する場合は、eSATAホストがポートマルチプライヤに対応している必要があります。

安全性	低	中	高
高速性	低	中	高
効率性	低	中	高

※安全性 :1 データあたりの損失の安全性
 ※高速性 :1 データあたりの転送速度(実測)
 ※効率性 :1 バイトあたりのコスト



【スタンダードモード使用時の注意】

データの読み書き中にケースの電源を OFF にしたり、USB・eSATA ケーブルを抜かないでください。データが消えてしまう可能性があります。

【クローンモード（同時ミラーリング）】

複数のHDDを1台のHDDとして認識させます。HDDにデータを書き込むと複数のHDDに同じデータが書き込まれます。容量の違うHDDを複数装着した場合は容量が一番小さいHDDの容量で認識されます。

安全性	低	中	高
高速性	低	中	高
効率性	低	中	高



||



||



||

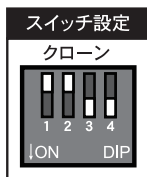


||



Aという同じデータを
5台のHDDに同時に
記録します

※安全性:1 データあたりの損失の安全性
※高速性:1 データあたりの転送速度(実測)
※効率性:1 バイトあたりのコスト



クローンモードの場合、取り出した HDD を他のパソコンでも使用することが可能です。バックアップをする際に便利です。

【クローンモード使用時の注意】

データの読み書き中にケースの電源を OFF にしたり、USB・eSATAケーブルを抜かないください。データが消えてしまう可能性があります。HDD を交換する場合は、交換する前にケースの電源を OFF にし、対象の HDD を交換してケースの電源を ON にします。クローン作業が開始されますので、クローン作業が終わるまではデータの読み書きをしないでください。また、ケースの電源を OFF にしないでください。別のモードに変更する場合は、モード変更前にデータを別の HDD に移動してからモードを変更します。データが入ったままモード変更をしますとデータがすべて消えてしまいます。

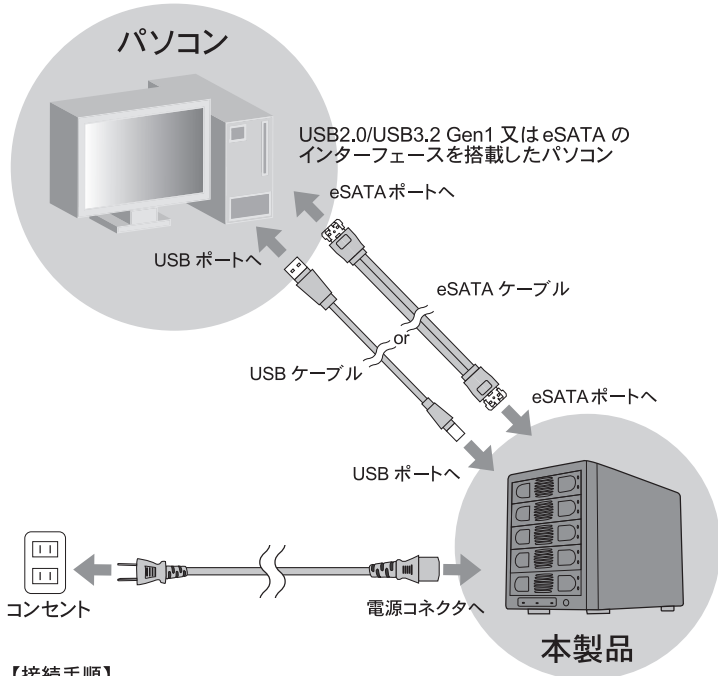
HDDエラー表示とリビルドについて

通常使用中に、パワー LED がレッドで点灯しリビルド LED が点灯している場合は、レッドで点灯しているトレイの HDD に異常が起きています。

リビルド可能なモードに設定をしている場合は、本ケースの電源を OFF にし、レッドに点灯をしていたトレイの HDD を同容量または容量が大きい HDD に交換をします。

HDD を交換後、パワー LED がブルーとレッドに点滅、リビルド LED が点滅しリビルドが開始されます。リビルドが終了するとパワー LED がブルーに点灯します。

パソコンと本製品を接続する



【接続手順】

ハードディスクを接続した本製品をパソコンに接続します。

- ① 付属の専用電源ケーブルを接続します。
- ② 付属の USB3.2 Gen1 ケーブルまたは、
eSATA ケーブルを使用してパソコンと接続します。
両方同時に使用できません。
- ③ パソコンを起動してから本製品の電源スイッチを入れてください。

※新しいハードディスクを接続した場合は、ドライブのフォーマットが必要です。
※eSATA ケーブルで接続する場合は、パソコン側に eSATA 端子が必要です。
※eSATA ケーブルの抜き差しの方法は、
ご使用のパソコンまたはインターフェースボードの説明書を参照してください。

接続確認

スタート⇒エクスプローラー⇒PC でドライブ表示が追加されたかご確認ください。

パソコンからの取り外し

本製品をパソコンから取り外す場合は、タスクバーのUSBアイコンをクリックしていただき、「ハードウェアの安全な取り外し」を選択してから取り外してください。

パソコン上での操作

【接続を確認する】

「エクスプローラー」を開き、「PC」上にドライブが表示されていることを確認します。※もし、上記の方法でもご使用できない場合はもう一度今までの手順(P.26)を再度確認してください。

【パーティションの作成とフォーマット(初期化)方法】

フォーマットを行う場合は、以下の操作をお試しください。

注意：ハードディスク内のデータがある場合は、すべて消去されますのでご注意ください。

①デスクトップ画面を開きます。デスクトップ画面の左下、もしくはスタートボタン上（画像の丸付近）で、右クリック・長押しタップします。



【Windows10の場合】



【Windows11の場合】

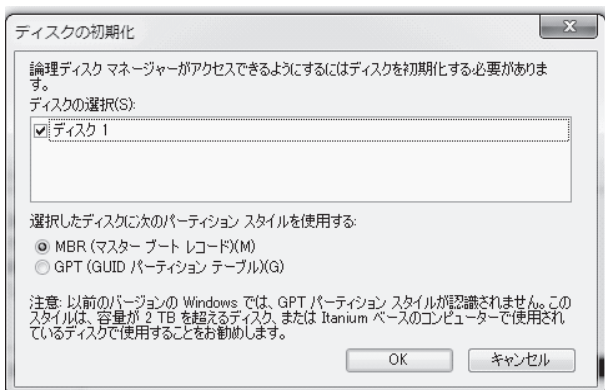
②「ディスクの管理」を選択します。



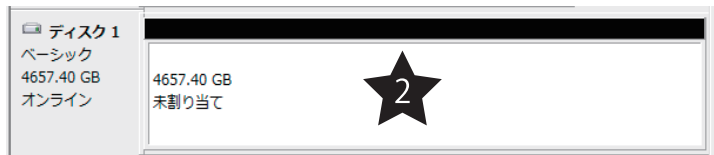
- ③HDDの初期化が終わっていない場合は、★1部分を右クリックし、「ディスクの初期化」を選択します。初期化済みの場合は⑤の作業へ進みます。



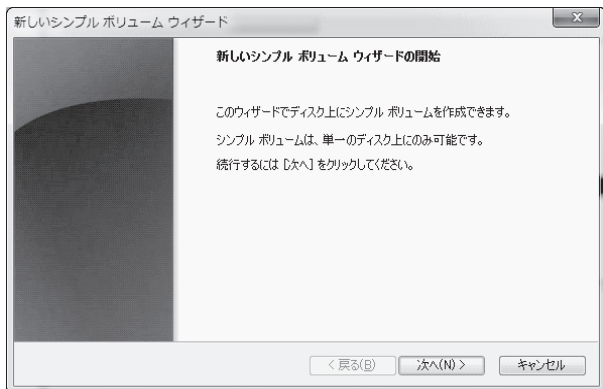
- ④HDDが2TB以下の場合は「MBR」、HDDが2.5TB以上の場合は「GPT」を選択してOKを押します。これでHDDの初期化を完了しました。



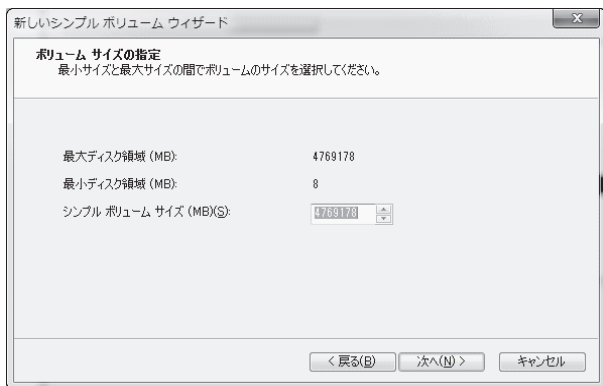
- ⑤★2部分で右クリックをして「新しいシンプルボリューム」を選択します。



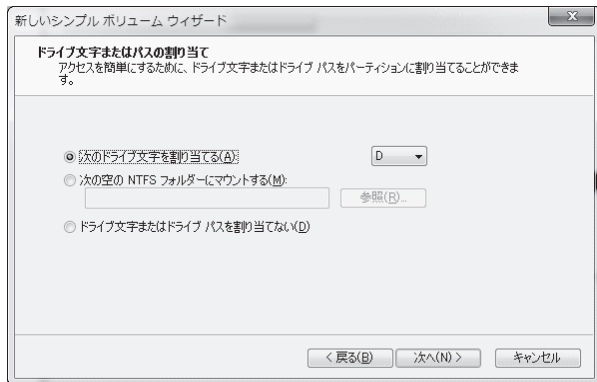
- ⑥「新しいシンプルボリュームウィザード」が出ますので、「次へ」を選択します。



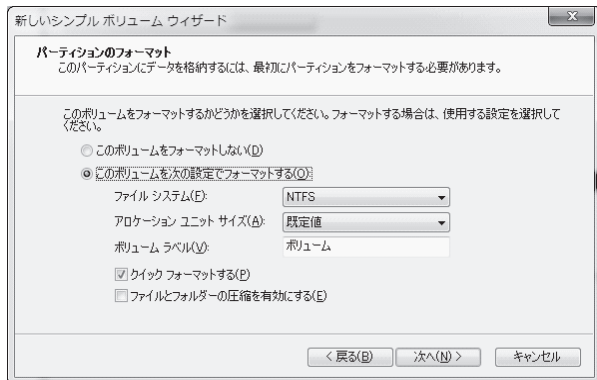
- ⑦「ボリュームサイズの指定」ではフォーマット領域サイズを指定することができます。パーティションを分ける場合は「シンプルボリュームサイズ」に任意のサイズを入力して「次へ」を選択します。パーティションを分けない場合は何も入力せず「次へ」を選択します。



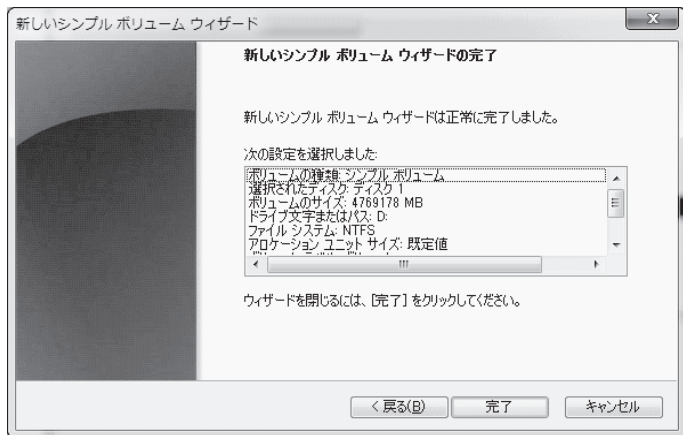
- ⑧「ドライブ文字またはパスの割り当て」ではドライブ文字（レター）を指定できます。指定する必要がなければそのまま「次へ」を選択します。
※環境によってドライブ文字は変わります。



- ⑨「パーティションのフォーマット」では分かる場合は任意の設定をし、「次へ」を選択します。分からない場合はそのまま「次へ」を選択します。
※クイックフォーマットにチェックが入っている場合はフォーマット時間が短くなります。
※クイックフォーマットにチェックが入っていない場合はフォーマット時間が長くなります。



⑩「完了」を選択します。



⑪フォーマットが完了するまで待ちます。



⑫画像のようになればフォーマット完了です。



よくあるお問い合わせ Q&A

Q. TV 接続はできますか？

A. 録画機器はレグザ 19RE1J 19R9000 で認識及び録画を確認しております。レコーダー及びその他テレビでの検証は行っていない為、動作保証はいたしません。

Q. USB2.0 でも使えますか？

A. 問題なく使用できます。ただし、USB2.0 で接続する場合は、最大転送速度は 480Mbps（理論値）となります。のでご理解の程、ご使用ください。

Q. ネジやトレイ及び固定具のオプション販売はありますか？

A. オプションでの販売はおこなっておりません。

Q. USB と eSATA は同時に使えますか？

A. 仕様上ご使用いただくことはできません。

Q. eSATA 接続で最上段の HDD しか認識しません。

A. eSATA 接続で複数の HDD を認識させるには、ご使用の PC がポートマルチプライヤに対応している必要があります。ポートマルチプライヤに対応しているかどうかの確認はご使用の PC メーカーにお問い合わせください。

Q. FAN 連動はしますか？

A. PC 側の USB 設定・仕様などによっては連動しないこともあります。

Q. SATA3.0 の HDD は使用可能ですか？

A. 使用可能です。SATA2.0 で使用する場合の転送速度は、最大 3Gbps（理論値）となります。

Q. HDD 個別電源スイッチを切るとドライブのパスはどうなりますか？

A. 最初に割り振られた状態から変更される場合があります。

Q. HDD 個別電源スイッチは、動作中に切ことは可能ですか？

A. できません。一端スイッチを 1 つでも切ると全ての HDD が切断され再認識されます。必ず前面の POWER ボタンを切ってから HDD 個別電源スイッチを切り換えてください。動作中にスイッチを切ると HDD のデータが損失する恐れがあります。

Q. 非該当証明は、発行できますか？

A. 海外での使用は動作保証対象外のため、発行も行っておりません。

Q : HDD の S.M.A.R.T は対応していますか？

A : スタンダード時の 2 トレーから 5 トレーまでが対応しております。RAID 時は見れない仕様になっています。

- Q. 各RAIDモードで容量の異なるHDDを接続した場合はどうなりますか？
A. RAID0の場合。2台のHDDの容量が異なる場合、小さいHDD容量の2倍で認識されます。

例) トレー①に1TBのHDDを接続。トレイ②に2TBのHDDを接続。
RAID0モードでは、2TBで認識します。トレイ②に接続したHDDの余った領域は使用できません。

RAID1の場合。2台のHDDの容量が異なる場合、小さいHDD容量で認識されます。

例) トレー①に1TBのHDDを接続。トレイ②に2TBのHDDを接続。
RAID1モードでは、1TBで認識します。トレイ②に接続したHDDの余った領域は使用できません。

コンバイン(ラージ)の場合。2台のHDDの容量をプラスします。

例) トレー①に1TBのHDDを接続。トレイ②に2TBのHDDを接続。
コンバインモードでは、3TBで認識します。

RAID3の場合。容量が異なるHDDの場合、一番小さいHDD容量 × 搭載したHDDの台数マイナスHDD1台の容量で認識されます。

例) トレー①に1TBのHDDを接続。トレイ②に2TBのHDDを接続。トレイ③に3TBのHDDを接続。トレイ④に4TBのHDDを接続。トレイ⑤に1TBのHDDを接続。RAID3モードでは、4TBで認識します。HDDの余った領域は使用できません。

RAID5の場合。容量が異なるHDDの場合、一番小さいHDD容量 × 搭載したHDDの台数マイナスHDD1台の容量で認識されます。

例) トレー①に1TBのHDDを接続。トレイ②に2TBのHDDを接続。トレイ③に3TBのHDDを接続。トレイ④に4TBのHDDを接続。トレイ⑤に1TBのHDDを接続。RAID5モードでは、4TBで認識します。HDDの余った領域は使用できません。

RAID10の場合。容量が異なるHDDの場合は、小さいHDD容量の2倍で認識されます。

例) トレー①に1TBのHDDを接続。トレイ②に2TBのHDDを接続。トレイ③に3TBのHDDを接続。トレイ④に4TBのHDDを接続。トレイ⑤に1TBのHDDを接続。RAID10モードでは、2TBで認識します。HDDの余った領域は使用できません。

クローンの場合。容量が異なるHDDの場合は、一番小さいHDD容量で認識されます。

例) トレー①に1TBのHDDを接続。トレイ②に2TBのHDDを接続。トレイ③に3TBのHDDを接続。トレイ④に4TBのHDDを接続。トレイ⑤に1TBのHDDを接続。クローンモードでは、1TBで認識します。HDDの余った領域は使用できません。

Q. MAL-3035SBKU3 のトレイは使用することができますか？
A. 使用可能です。

Q. MAL352U3R のトレイは使用することができますか？
A. 使用可能です。

サポート先へのお問い合わせ

FFF SMART LIFE CONNECTED 株式会社 テクニカルサポートセンター
〒252-1107 神奈川県綾瀬市深谷中 8-3-4

お問い合わせフォーム

<http://www.marshall-no1.jp/support/form.html>

- ・お買上げ日、販売店名が記入されていることを必ずご確認ください。
- ・保証規定をお読みの上、保証書は大切に保管してください。



お問い合わせフォーム

本製品の仕様

型番	MAL355EU3R
本体のサイズ	約(W)135×(D)255×(H)188.5mm
対応 PC	USB2.0 以上の端子を持つ DOS/V 機
	eSATA ポートを搭載した DOS/V 機
対応 OS	Windows 11 / 10
重量	約 2.8Kg (HDD を除く)
インターフェース ^{※1}	USB3.2 Gen1 / eSATA ^{※2}
対応ドライブ	SATA 3.5&2.5 インチ HDD/SSD
消費電力 ^{※3}	約 0.037kwh/時 (瞬時電力: 約 139W)
本体の FAN 回転数	1300rpm/min±10%
FAN の耐久性	20,000 時間
FAN のノイズレベル	15.79dBA
電源入出力	入力: AC100～240V / 出力: 12V.11A
使用・温度・湿度範囲	温度: 5～40℃ / 湿度: 20～80%(結露なきこと)
搭載可能 HDD	最大 5 台
搭載可能 HDD 最大容量	1 台あたり 20TB まで ^{※4} (5 台時 100TB)

※1 USB と eSATA を同時に使用することはできません。

※2 USB2.0 で接続する場合は、最大転送速度は、480Mbps (理論値) となります。

※3 ST10000NM0016 を 5 台装着時。

※4 20TB を超える HDD は、2023 年 1 月 現在未検証です。

■注意事項

※本製品には、ハードディスクは含まれておりません。

※製品の仕様は予告無く変更する場合があります。

どこよりも安い!!
ハードディスクを格安で買うなら!

PREMIUM STAGE Direct

<http://shop.marshall-no1.jp/>

こちらの QRコードを読み取りいただくか
上記 URL よりアクセスしてください。



新品同様の訳あり PC や
HDD・PC 周辺機器を買うなら!

楽天市場 PREMIUM STAGE

<http://www.rakuten.co.jp/marshall/>

こちらの QRコードを読み取りいただくか
上記 URL よりアクセスしてください。



大人気のハードディスクモデルから、
貴重な商品まで多数取扱中!

amazon PREMIUM STAGE

amazon サイトで好評販売中

こちらの QRコードを読み取りください。



新品同様の訳あり PC や
HDD・PC 周辺機器を買うなら!

Yahoo! ショッピング PREMIUM STAGE

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/marshall/>

こちらの QRコードを読み取りいただくか
上記 URL よりアクセスしてください。



新品同様の訳ありPCや
HDD・PC周辺機器を買うなら！

au PAY マーケット
PREMIUM STAGE

<https://wowma.jp/user/30214698>

こちらのQRコードを読み取りいただくか
上記URLよりアクセスしてください。



新品同様の訳ありPCや
HDD・PC周辺機器を買うなら！

Qoo10
PREMIUM STAGE

<https://www.qoo10.jp/shop/premiumstage>

こちらのQRコードを読み取りいただくか
上記URLよりアクセスしてください。





製品保証書

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
パッケージ裏面及び本書に記載されている無償修理規定をよくお読みの上、
この保証書を大切に保管してください。

保証有効期限(購入した年月日より) **1** 年間

お買い上げ日 年 月 日

型名 **MAL355EU3R**

住所

会社名 (法人のみ)

所属 (法人のみ)

部門 (法人のみ)

お客様名

販売店名

店名・住所・電話番号・担当者名

(販売店印または購入証明書添付)

※記入漏れがありますと、保証期間内でも無償保証が受けることができないのでご注意ください。

FFF SMART LIFE CONNECTED株式会社

〒252-1107 神奈川県綾瀬市深谷中 8 丁目3-4-7F



この製品は当社の厳密な品質管理のもとで、製品検査に合格したものです。

お客様の正常な使用状態において、万一故障した場合には下記記載の保証規定により修理させていただきますので、お買い上げいただいた販売店へ保証書を提示してください。

〈無償修理規定〉

1. 無償保証について

無償保証期間は、お客様が本製品を購入されてから1年間となります。

無償保証は、購入された販売店の社印及びお客様情報（保証書記載の項目）が必要となります。購入販売店の社印が無い場合は、本商品を購入されたことがわかるレシートで確認させていただきますので、購入時のレシートは本保証書とともに大切に保管してください。本保証書及びレシートがない場合は無償保証の対象外となりますのでご注意ください。尚、本製品は日本国外でのサポートは行っておりません。

2. 修理依頼方法

保証期間に故障し、無償修理をご依頼の場合はお買い上げの販売店へ本保証書（購入日の記載がない場合は購入時のレシート）を添えてご持参ください。

やむを得ず製品を郵送される場合は、送料をご負担下さい。

3. 無償修理範囲外事項（有償修理）

- ①不適当な使用、取扱の過失による故障修理
- ②風水害、地震、火災、落雷その他天変地異、公害や異常電圧（商用電源100Vの異常）による故障修理
- ③当社サービス部門以外による修理及び改造による故障、損傷の場合
- ④接続している他の機器に起因して、本製品に故障が生じた場合
- ⑤本保証書の提示がない場合
- ⑥本保証書に所定事項の未記入あるいは字句を書き換えられた場合
- ⑦お買い上げ後において運搬、移動時の落下、お取扱いが適当でないため生じた故障および損傷
- ⑧説明書に記載の使用方法および注意に反するお取扱いによって発生した故障の場合
- ⑨消耗品の交換
- ⑩特定のパーツ類や接続された機器との間に生じる動作不具合（相性問題と呼ばれるもの）

4. 本製品に係わるお客様のデータ等については、いかなる場合においても補償対象外となります。

